

課題番号：R02-036	※バイオバンク記入欄
研究課題名： AYA (adolescent and young adult) 世代悪性腫瘍の臨床病理/遺伝子学的研究	
<1. 研究の目的> 小児と成人のはざまにある思春期・若年成人の世代はAYA (adolescent and young adult) 世代と称されます。AYA世代に発症する悪性腫瘍は、他の世代の悪性腫瘍と比較して、疾患分布やその臨床学的特徴は大きく異なると報告されています。しかし、この世代の悪性腫瘍患者が希少であることから、その臨床学的特徴については未だ全てが解析済みとは言い難く、分子生物学的な特徴に関する解析報告もこれまで数えるほどの数に留まっている状態です。 本研究においては、AYA世代に発症した悪性腫瘍の臨床病理学的特徴を解析し、遺伝子学的特徴を探索的に解析します。	
<2. 研究対象者> 西暦2005年1月1日から西暦2020年6月30日までに筑波大学附属病院にて、AYA世代（15歳以上39歳以下と定義）に発症し、組織学的（切除標本、生検、または細胞診標本）に悪性腫瘍の確定診断が得られている悪性腫瘍症例のうちバイオバンクに検体が保存されている症例を対象とします。	
<3. 研究期間> 2020年6月15日～2024年 3月 31日	
<4. 研究の方法> 対象症例の手術凍結保存検体について、悪性腫瘍部分の遺伝子解析を筑波大学プレジジョン・メディシン開発研究センターで実施してその遺伝子学的特徴を調査すると共に、原発臓器ごとの遺伝子学的特徴についても解析を行います。これらの情報は誰のものかわからないように番号で管理します。	
<5. 試料・情報の項目> 「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについてのお願い」（2016年9月以降）、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」（2016年9月以前）により同意の得られた患者試料・情報 <input checked="" type="checkbox"/> 組織（対象臓器：悪性腫瘍を発症した臓器 対象疾患：悪性腫瘍 ） <input type="checkbox"/> 血液試料（ ） <input type="checkbox"/> その他試料（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 臨床情報（各悪性腫瘍症例の発症年齢、性差、悪性腫瘍家族歴、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、重複癌/多重癌の有無、症状出現から病理学的診断に至るまでの期間、病理診断内容、診療の経過で得られた遺伝子学的検査結果、診断時の病期、治療内容、化学療法奏効率、無増悪生存期間、全生存期間）	
<6. 試料・情報の第三者への提供について> 該当なし	
<7. 試料・情報の管理について責任を有する人> 筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学 鈴木敏夫	
<8. 研究機関名及び研究責任者名> 筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学 鈴木敏夫	

<9. 本研究への参加を希望されない場合>

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

<10. 問い合わせ連絡先>

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：つくばヒト組織バイオバンクセンター 担当 竹内朋代

電話・FAX：029-853-3715（土日祝日を除く9～17時）

メール：bank298@hosp.tsukuba.ac.jp